

医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C99-19982	2000年3月31日	登録番号	C99-9451	2000年2月18日	2000年1月26日	同一症例番号	年月日	死・感・重・先・糖・改・OTC (厚生労働省処理欄)
区分	副作用	15日	妊娠: 無	職業: 幼児	情報入手日	無	主な既往歴・患者の体質等:	有	
患者略名 A.I.	2 歳	入院・外来: 外来	経路	一日量	開始	終了	副作用・ 感染症名	年月日	脳症、痙攣NOS
販売名 (企業名)	S・O	一般名	経路	一日量	開始	終了	使用理由 原疾患には下線 合併症には()	年月日	
シメトレル (日本チバガイギー)	S	塩酸アマンタジン	PO	30mg	2000/1/18	2000/1/19		2000/1/15	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過
フロモックス (塩野義製薬)	O	塩酸セファペンピボキシ ル	PO	100mg	2000/1/15	2000/1/19		2000/1/18	発熱、咳嗽、鼻水の症状、近医を受診、内服薬処方。(38.5~39°C) 20:00頃、改善しないため当院救急外来を受診。(38.5°C前後)インフ ルエンザの診断でシメトレルを投与。
アスベリン (田辺製薬)	O	ヒベンズ酸チペピジン	PO	30mg	2000/1/15	2000/1/19		2000/1/19	9:00 15分以上の痙攣出現。某病院を受診。カブツ5mg(0.5mg/kg) IV+ 'イップ' 5mg(0.5mg/kg) 挿入。
ムコダイン (杏林製薬)	O	カルボシステイン	PO	300mg	2000/1/15	2000/1/19			12:00 当院に搬送し入院。(39~40°C) CT上は変化見られなかった 。以後ずっと入眠しており脳症を疑う。
ビソルボン (日本ベーリンガー)	O	塩酸プロムヘキシ ン	PO	2mg	2000/1/15	2000/1/19			17:00 ポリグロビン10g (1g/kg) 1回で静注開始 (38°C~40°C) ま たヘルペス脳炎も否定できずノビラツクス100mg x 3回/日 x 5日間 投与開始。
								2000/1/20	23:00 血小板値3.7万に低下状況からDICを疑う。(体温39°C) 低分 子ヘパリン、エフオーワイ、ミラクリッドで治療開始。
									10:00 頭部CT撮影。側頭部から視床にカク便秘像有り。(39°C~40 °C)
								2000/1/22	脳浮腫もみられたため、グリセオール10g x 2回/日で開始。 開眼するようになる。(38°C)
								2000/1/24	座位取れるようになり単語も数語出現する。(37.5°C)
								2000/1/27	徐々に歩行出来るようになる。(以後体温は36.5~37°C)
								2000/2/8	頭部MRI施行。前回の便秘像は大体改善している。 言葉もはつきりしやべる。動作にまだごちなさが 少し残るがリハビリ訓練にて軽快。 症状軽快のため退院し外来フォローとする。
								2000/2/9	
その他の治療:	(その他(なし))								再投与: 無
									転帰: 軽 (2000年2月9日)